


第1会場 シンポジウム 熱9
11月26日(日)13:30 ~ 15:30

日本のNTD研究事業-その目的と成果

*NTD research programs of Japan-
to unite with the global NTD movement*



【概要】 「顧みられない熱帯病(Neglected Tropical Diseases: NTDs)」のうち、10 疾患の制圧を 2020 年までに成し遂げることを目指した「ロンドン宣言」が 2012 年に発表された。それと同時に、世界保健機関(WHO)と共に活動する共同体「Uniting to Combat Neglected Tropical Diseases」が世界銀行、ビル・メリンダ・ゲーツ財団、製薬企業、アカデミア等の参加により設立され、世界的 NTD コミュニティー連合の構築と国際的な貢献が加速度的に進んでいる。そのような潮流の中、我が国のアカデミアは、その世界的連合との連携に出遅れた感がある。本シンポジウムにおいて、我が国による NTD 研究の現状と成果、方向性について議論を行い、NTD コミュニティーの形成と世界的連合との連携に向けた動きの起点としたい。最貧困層に拡がり、健康格差の根源となっている NTDs の対策は、SDGs の達成目標に必須であり、UHC 実現のための最低層の基盤となる。我が国における NTD コミュニティーの形成さらには、世界の連携に関する論議に参加して頂ければ幸いである。

座 長

平山 謙二

長崎大学熱帯医学研究所 所長

一盛 和世

長崎大学熱帯医学研究所 NTDi センター シニアアドバイザー
フィラリア NTD 室 ディレクター



日本のNTD研究事業-その目的と成果

*NTD research programs of Japan-
to unite with the global NTD movement*

第1会場
シンポジウム 熱9

11月26日(日)
13:30 ~ 15:30

長崎大学熱帯医学研究所
NTDイノベーション(NTDi)センター
〒852-8523長崎市坂本1-12-4
TEL:095-819-8585
e-mail:ntdi_center@tm.nagasaki-u.ac.jp

1. 矢島 綾 WHO 西太平洋地区

「世界の NTD 制圧対策に向けた現状・課題と日本の貢献」
Elimination and control of NTDs — Progress,
challenges and Japan's contribution

2. 野田 正彦 日本医療研究開発機構(AMED)

「NTD を含む AMED 国際感染症研究事業の新展開」
AMED-funded international infectious disease
research programs including for NTDs

3. 戸田 隆夫 国際協力機構(JICA)

「人間の安全保障の観点からの NTD 分野の国際協力事業
とその方向性」

International Cooperation in the Area of NTDs and
its Direction from the Viewpoint of Human Security

4. BT スリングスビー グローバルヘルス技術振興基金(GHIT)

「NTD の製品開発への投資:ファンダー側の視点から」
Investment in product development for NTDs from a
funder's perspective

5. 金子 聰 長崎大学熱帯医学研究所 NTDi センター長

「日本の NTD 研究コミュニティーと世界との連携」
Networking of a Japanese NTD research community
with global movements